

中央環境審議会 水環境部会 瀬戸内海環境保全小委員会 委員名簿 (案)

平成25年5月16日現在

| NO | 氏名 | 種別 | 所属先 |
|----|--------|------|--------------------------------------|
| 1 | 大塚 直 | 委員 | 早稲田大学大学院法務研究科教授 |
| 2 | 岡田 光正 | 委員 | 放送大学教授 |
| 3 | 鷺谷 いづみ | 委員 | 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 |
| 4 | 白山 義久 | 臨時委員 | 独立行政法人海洋研究開発機構研究担当理事 |
| 5 | 長屋 信博 | 臨時委員 | 全国漁業協同組合連合会常務理事 |
| 6 | 足利 由紀子 | 専門委員 | NPO法人水辺に遊ぶ会理事長 |
| 7 | 池 道彦 | 専門委員 | 大阪大学大学院工学研究科教授 |
| 8 | 岩崎 誠 | 専門委員 | 中国新聞社論説委員 |
| 9 | 大久保 賢治 | 専門委員 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| 10 | 沖 陽子 | 専門委員 | 岡山大学副学長・附属図書館長 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| 11 | 工代 祐司 | 専門委員 | 香川県環境森林部長 |
| 12 | 田中 宏明 | 専門委員 | 京都大学大学院工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター教授 |
| 13 | 常盤 百樹 | 専門委員 | 四国経済連合会会長 |
| 14 | 中瀬 勲 | 専門委員 | 兵庫県立人と自然の博物館館長 |
| 15 | 西村 修 | 専門委員 | 東北大学大学院工学研究科教授 |
| 16 | 藤井 智康 | 専門委員 | 奈良教育大学教育学部准教授 |
| 17 | 細川 恭史 | 専門委員 | 一般財団法人みなと総合研究財団業務執行理事 |
| 18 | 松田 治 | 専門委員 | 広島大学名誉教授 |
| 19 | 本仲 純子 | 専門委員 | 放送大学徳島学習センター客員教授 |
| 20 | 柳 哲雄 | 専門委員 | 九州大学応用力学研究所教授 |
| 21 | 山田 真知子 | 専門委員 | 福岡女子大学国際文理学部教授 |
| 22 | 横田 雅弘 | 専門委員 | 神戸市環境局環境創造部長 |
| 23 | 鷺尾 圭司 | 専門委員 | 独立行政法人水産大学校理事長 |

海域の物質循環健全化計画策定事業 ～海域ヘルシープラン策定モデル事業～

生物多様性に富み豊かで健全な海域環境を実現するため、生物の生息・生育場の保全も含め、海域と陸域を通じて、生態系の低次から高次に円滑に物質を循環させるため、モデル地域で「ヘルシープラン」を作成し、他地域で同様のプランを作成する際の手順をとりまとめた「海域のヘルシープラン策定の手引き」をとりまとめ、関係自治体に配布。

「海域のヘルシープラン策定の手引き」の概要

はじめに

- ・海域の物質循環健全化に向けたこれまでの取組・課題
- ・「海域のヘルシープラン策定の手引き」の位置付け

I. 海域の“ヘルシー”な状態の考え方

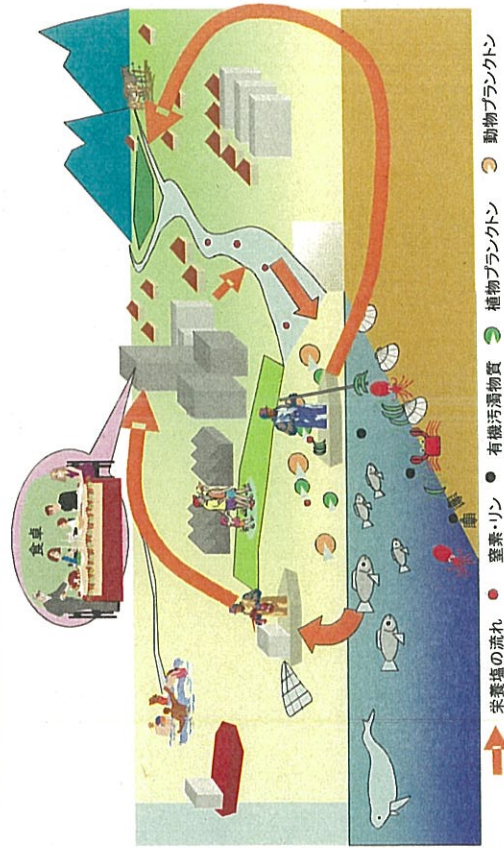
- ・海・沿岸域の役割、栄養塩の循環等を解説
 - ・沿岸の海域における“ヘルシー”な状態を定義
- ⇒ 「再生産可能な生物資源を生み出す海の仕組みが十分に機能していること」

II. 海域のヘルシープラン策定の要領

- STEP1 現状把握
- STEP2 問題点の抽出
- STEP3 健全化に向けた課題の抽出
- STEP4 基本方針の決定
- STEP5 健全化に向けた方策
- STEP6 方策の実施状況や効果等を確認するためのモニタリング計画
- STEP7 海域のヘルシープランの改善（順応的管理）

【モデル地域】

- 三河湾
H22～H24
- 播磨灘北東部
H22～H24
- 三津湾
H23～H25



海域の物質循環健全化計画策定事業

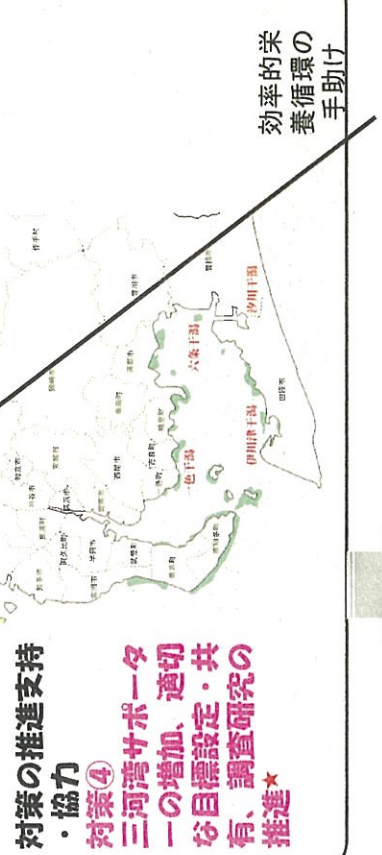
三河湾ヘルシープラン

【不具合】負酸素水の拡大

活発な食物連鎖を起こすための基盤強化
対策①干潟・浅場の保全・再生 ★
対策②アマモ場の保全・再生



恩恵(漁獲物等)の提供



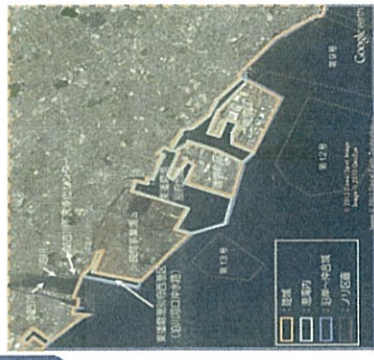
対策④ 協力的な目録設定・共有、調査研究の推進
対策⑤ 良好な生息場への生物移動
対策⑥ 活発な食物連鎖を起こすための基盤強化 適切な栄養の保持 new!

播磨灘北東部ヘルシープラン

【不具合】ハリの色落ちや海面漁業生産量の減少等

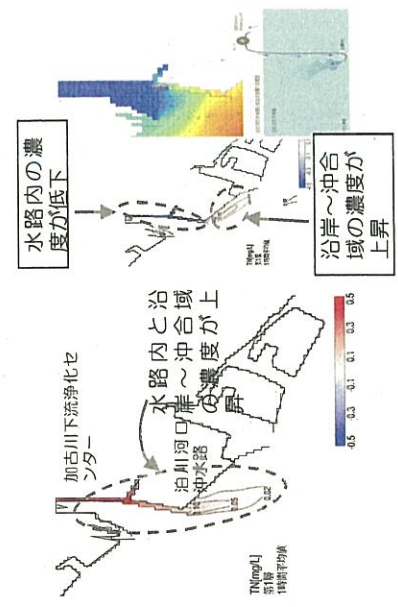
【問題】
 ・港湾奥部の滞留域におけるDIN(溶存無機態窒素)濃度の高止まり、夏季の底層の貧酸素化
 ・沿岸～沖合域でのDIN濃度の低下
 ⇒DINの「偏在」

【課題】
 ・DIN負荷が管理可能な事業場等の排水を有効に利用すること
 ・港湾内と沿岸～沖合域の海水交換を促進させること



行動計画に基づく対策

加古川下流浄化センターの窒素排出量増加運転
 河川を利用した海水交換促進対策



海水交換防波堤(遊水室型)の設置